

令和6年度9月補正予算
主要施策の概要

令和6年9月3日

総務部	1
危機管理監室	2
能登半島地震復旧・復興推進部	3
企画振興部	4
文化観光スポーツ部	5
健康福祉部	6
生活環境部	7
商工労働部	8
農林水産部	9
土木部	10
教育委員会	11

石川 県

令和6年度9月補正予算 総務部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
○ 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 暮らしとコミュニティの再建		
・ 被災地域の防犯灯の管理支援【復興基金(市町)】	68,000	住民が2割以上減少した自治会等が所有・管理する防犯灯の電気料金支援(補助率1/2、上限8千円/灯/年)
・ 私立学校の被災生徒の授業料等の減免【復興基金(県)】	72,120	家屋に被害を受けた世帯に対する授業料等の減免(復興基金への財源振替(R6当初予算事業))
(2) 公共施設等の復旧		
・ 庁舎の復旧	114,561	中能登総合事務所

総務部

令和6年度9月補正予算 危機管理監室主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
令和6年能登半島地震への対応		
○ 災害対応力の強化		
・ 指定避難所等の機能強化【復興基金(市町)】	66,000	夜間照明や簡易ベッド、間仕切りなどの設備整備への支援
・ 自主防災組織の機能強化【復興基金(市町)】	28,000	資機材の整備や訓練実施等への支援
・ 市町の防災体制の強化【復興基金(市町)】	4,000	市町の災害時受援計画の策定・改定への支援
・ 震災遺構候補の仮保存への支援【復興基金(市町)】	4,000	ブルーシートや侵入防止柵、フェンスの設置など
・ 地震被害想定の見直し	5,000	国による海域活断層の長期評価を踏まえた七尾湾東方断層帯の追加

令和6年度9月補正予算 能登半島地震復旧・復興推進部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
令和6年能登半島地震への対応		
1 令和6年能登半島地震復興基金市町交付金	11,135,000	市町事業(27事業) 6,135,000 千円 市町枠配分 5,000,000 千円
2 暮らしとコミュニティの再建		
(1) 被災者の生活支援		
・ 仮設住宅における自治組織の立ち上げ支援【復興基金(市町)】	17,000 (再掲)	新たに自治会等を設立する際の経費や運営費への支援(最大20万円)
・ 仮設住宅からの移転費用の支援【復興基金(市町)】	1,000 (再掲)	仮設住宅の集約・撤去等に伴う移転費用の支援(最大10万円/世帯)
(2) 住宅再建の支援		
・ 国の交付金制度(地域福祉推進支援臨時特例給付金)を活用した半壊以上の被災世帯への支援(予算の積み増し)	6,579,308	家財等の取得や住宅再建の支援(最大300万円)
・ 住宅再建を行う半壊以上の被災子育て世帯等への支援【復興基金(県)】	100,000	住宅融資の利子への助成(最大300万円) (復興基金への財源振替(R5.3月補正予算事業))
・ 住宅再建に係る二重ローン対策【復興基金(県)】	25,000	既存住宅融資の利子への助成(最大50万円)
・ 恒久的な住居への転居費用等の支援【復興基金(市町)】	111,000 (再掲)	民間賃貸住宅への入居時の契約初期費用(20万円/世帯) 46,000 千円 公営住宅への入居時の初期設備費用(10万円/世帯) 14,000 千円 自宅や民間賃貸住宅等への転居費用、 みなし仮設住宅・公営住宅から建設型応急仮設住宅への 移転費用(10万円/世帯) 51,000 千円
・ 生活再建の情報発信【復興基金(市町)】	10,000 (再掲)	被災者の生活再建への広報や広域避難者への情報提供など
(3) 地域コミュニティの再建支援		
・ 能登官民連携復興センターの運営支援【復興基金(県)】	45,000 (うち復興基金 36,333)	地域団体等に伴走し全国からの支援を効果的につなぐ 組織の設立・運営
・ 地域コミュニティ施設等の再建支援【復興基金(市町)】	1,252,000 (再掲)	地域で管理する集会所や神社等の建替・修繕への助成 (補助率3/4、上限1,200万円)
3 令和6年能登半島地震犠牲者追悼式典の実施	10,000	R7年1月1日実施予定

能登半島地震復旧・復興推進部

令和6年度9月補正予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 誘客の促進		
・ 「今行ける能登」への誘客の促進	6,000	のと里山空港を活用した「能登復興応援ツアー」の追加実施
(2) 公共施設等の復旧		
・ 空港施設の災害復旧	105,000	のと里山空港の施設・設備等の修繕
・ 鉄道施設の災害復旧	1,095,000	のと鉄道・JR七尾線の復旧費の負担
2 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策		
・ 小松空港国内線の利用促進	10,000	羽田便の観光利用促進に向けたキャンペーンの実施や旅行商品の造成支援
・ 小松空港国際線の利用促進	4,000	上海便就航20周年を記念した訪問団派遣(10月)

令和6年度9月補正予算 文化観光スポーツ部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 能登の特色ある生業(なりわい)の再建		
・「今行ける能登」への誘客の促進	8,000	大手旅行会社と連携した金沢等を起点とする応援ツアーの造成支援
・ 修学旅行の誘致に向けた震災学習プログラムの検討	2,000	R7春の誘致活動に向けた候補地やPR手法の検討
(2) 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり		
・ 県民利用施設等の復旧	債務を含め 234,326	石川四高記念文化交流館、輪島健民水泳プールなど
2 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策		
・ 京都府と連携した伝統文化の魅力発信	5,000	「金沢おどり」への京都・祇園甲部の芸妓・舞妓の特別出演

令和6年度9月補正予算 健康福祉部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 被災者の生活支援		
・ 被災者の見守り強化【復興基金(市町)】	115,000	仮設住宅の高齢者世帯等における緊急通報システム設置への支援(補助率10/10、設置・撤去費用上限2万円、システム利用費用上限4,400円/月)
・ 広域避難高齢者等の地元の介護施設等への帰還に向けた支援【復興基金(県)】	5,000	介護支援専門員など専門職と連携した受入調整
・ 被災地における介護人材の確保	8,000	介護助手の活用に向けた事業者向けセミナー、専門家による個別相談
・ 被災地における介護施設の再開支援	68,550	被災施設の移設再開経費への支援
・ 広域避難高齢者等の避難先地域での受入施設の確保	42,840	避難先地域の定員超過を解消するための空き施設改修等への支援
・ 説明会等での託児サービスの提供【復興基金(市町)】	2,000	復旧・復興に向けた住民説明会等での託児サービス実施への支援(補助率10/10、上限15万円/回)
(2) 地域コミュニティの再建支援		
・ 集落の共同墓地の復旧支援【復興基金(市町)】	88,000	通路や擁壁など共有部分の復旧支援(補助率1/2、上限1,200万円)
(3) 災害対応力の強化		
・ 災害への対応力を有する看護人材の育成	1,500	看護大学における新規講座の開設準備
(4) 学びの環境の復旧・復興		
・ 被災児童の遊び・学び環境の充実	10,000	寄附金を活用した子ども交流センターや児童館への遊具・図書の設定
(5) 公共施設等の復旧	328,278	石川中央保健福祉センター河北地域センター、能登中部保健福祉センター、鳳寿荘
2 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策		
・ 軽費老人ホーム職員の処遇改善への支援	7,531	特別養護老人ホーム等の介護報酬改定と同水準の賃金引き上げの実施
・ 電子処方箋の導入促進	143,803	電子処方箋システムを導入する医療機関等への助成
・ 児童扶養手当に係る制度改正への対応	59,880	所得制限限度額の引き上げや第3子以降加算額の引き上げ(R6.11月分～)
・ 社会福祉施設等の整備促進	153,120	介護保険関連施設 1カ所 障害者支援施設等 5カ所 医療機関 5カ所

健康福祉部

令和6年度9月補正予算 生活環境部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
		※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上
1 令和6年能登半島地震への対応 暮らしとコミュニティの再建 ・ 宅内配管修繕工事の促進【復興基金(県)】	160,000	地元市町以外の工事業者に依頼する場合の追加費用の負担軽減、宅内配管修繕に関する受付窓口の設置(復興基金への財源振替(R6.6月補正予算事業))
・ 地域水道施設の復旧支援【復興基金(市町)】	136,000	自治会等が所有・管理する水道施設の復旧支援(補助率2/3)
2 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策 ・ 金沢港のカーボンニュートラルポート化の推進	82,000	太陽光発電設備導入に向けた基礎調査、路線バスのEV化に向けた実証運行、電動モビリティ導入可能性調査
・ 地域への再生可能エネルギーの導入促進	36,000	住宅への太陽光発電設備の設置助成(最大35万円)、設置家庭から重要伝統的建造物群保存地区への再エネ供給モデルの構築
・ ツキノワグマによる人身被害防止に向けた緊急対策	3,000	専門家による出没対策の現地指導、猟銃射撃研修の拡充

生活環境部

令和6年度9月補正予算 商工労働部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
I 令和6年能登半島地震への対応		
1 能登の特色ある生業の再建に向けた中小企業等への支援		
・ 能登事業者支援センター・ILAC能登の機能強化【復興基金(県)】	37,000	個々の事業者のよろず相談にワンストップで対応し、プッシュ型で支援を行う体制の整備、求人開拓の強化や職業紹介機能の追加など
・ 被災地の求人・求職のマッチングの強化【復興基金(県)】	25,000	現役世代に向けた能登の仕事に関する相談会(金沢・加賀中心)や合同就職面接会(能登)の開催、新規就労者向けの職業訓練の実施支援
・ 被災地における復興業務の担い手確保【復興基金(県)】	150,000	高齢者・障害者等が「能登復興推進隊」として仮設住宅周辺の環境整備など復興に資する業務に従事する仕組みを構築
・ 商店街等の街路灯の管理支援【復興基金(市町)】	3,000	事業者が2割以上減少した商店街等が所有・管理する街路灯の電気料金支援(補助率1/2、上限8千円/灯/年)
・ 仮設商店街等の整備支援【復興基金(市町)】	105,000	整地費や借地料等への支援(補助率10/10、上限1,200万円)
2 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり		
・ 産業技術専門校の復旧	70,000	七尾、能登産業技術専門校の復旧
II 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策		
・ 賃上げに取り組む事業者への支援	55,000	生産性向上につながる設備投資等への助成(国の助成制度への上乘せ支援)、被災事業者をはじめ小規模事業者の制度利活用に向けた個別相談会など
・ 大阪・関西万博を契機とした国際文化交流の推進	120,000	本県の魅力である「祭り」と「食文化」をテーマとした催事出展、能登半島地震からの復興に取り組む姿の発信
	債務を含め	

商工労働部

令和6年度9月補正予算 農林水産部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 農林漁業者への生業再建支援		
・ 機械・施設等の修繕・再取得に対する支援 (予算の積み増し)	6,062,000	トラクター、畜舎、木材加工設備、漁船など (事業者負担1/10)
・ 共同利用施設の修繕・再取得に対する支援 (予算の積み増し)	524,574	水産物の鮮度保持施設など(事業者負担3/10)
・ 営農環境整備に対する支援 (予算の積み増し)	873,902	営農再開に向けたかかり増し経費(種苗代など)への支援 720,000 千円 農業集落における水路やため池等の小規模修繕への支援 153,902 千円
・ 小規模農家の営農再開に向けた支援	5,000	地域の農業者による田植えや稲刈り等の受託促進
・ 担い手の営農継続に向けた支援	5,000	稲刈りや果樹剪定などの技術を有する農業専門人材の派遣
・ 操業を再開した漁業者に対する支援	20,500	能登で水揚げされた漁獲物のかなざわ総合市場への 運送費支援
(2) 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり		
・ 農林水産業施設の復旧	16,798,399 (債務を含む)	農地海岸、林道、漁港など うち漁港の復旧 8,877,117 千円 狼煙漁港・鹿磯漁港の応急復旧と本復旧に向けた検討、 蛸島漁港・高倉漁港・石崎漁港・富来漁港・舳倉島漁港の 本復旧
・ 庁舎の復旧	17,444	農林総合研究センター能登畜産センター、 北部家畜保健衛生所など
2 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策		
・ 治山対策の促進	259,718	輪島市門前町皆月地区、浦上地区
・ ほ場整備の促進	647,601	能登町瑞穂第2地区、七尾市熊木地区など12地区
・ 農林水産業の生産基盤の強化	132,265	米乾燥調製施設、高性能林業機械の整備支援
・ 環境保全型農業の推進	7,185	化学肥料・農薬の削減と省力化を組み合わせた大麦栽培等 の実証への支援

農林水産部

令和6年度9月補正予算 土木部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 暮らしとコミュニティの再建		
・ 仮設住宅の維持管理に対する支援【復興基金(市町)】	318,000	共用施設における光熱水費等の維持管理費への支援
・ 住宅再建の相談支援【復興基金(市町)】	59,000	専門的な相談受付窓口の設置、個別訪問・聞き取り等の 伴走支援
・ 「いしかわ型復興住宅モデルプラン集」の作成	—	ライフスタイルに応じた住宅の設計プランのとりまとめ・発信
・ 住宅応急修理工事の促進【復興基金(県)】	600,000	地元市町以外の工事業者に依頼する場合の追加費用の 負担軽減、応急修理に関する相談受付窓口の設置
・ 市町営住宅の空室利用の促進【復興基金(市町)】	16,000	被災者の入居に向けた修繕費用への支援
・ 被害を受けた宅地の復旧と住宅の傾斜修復等 への支援【復興基金(市町)】	3,317,000	擁壁・地盤・宅地法面等の復旧、 住宅の地盤改良・傾斜修復への支援 (一部復興基金への財源振替(R6.6月補正予算事業))
・ 土砂災害特別警戒区域内の被災住宅の移転再建支援 【復興基金(市町)】	144,000	区域指定前から居住する世帯(半壊以上)の移転等への支援 (最大300万円)
・ 生活道路の復旧支援【復興基金(市町)】	133,000	自治会等が管理する道路の復旧支援 (補助率2/3、上限1,200万円)
(2) 誰もが安全・安心に暮らし、学ぶことができる 環境・地域づくり		
・ 住宅の耐震改修促進【復興基金(市町)】	150,000 (うち復興基金 75,000)	被災した住宅や耐震性が不足する住宅の耐震改修等への 支援の拡充 (最大150万円→180万円、上乘せ分は県と市町で折半)
(3) 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり	債務を含め 21,322,910	
・ 公共土木施設等の復旧		砂防地すべり・がけ崩れ対策 20,764,000 千円 のと里山海道の復旧(柳田IC～徳田大津JCT間) 債務負担行為 550,000 千円 中能登土木総合事務所などの復旧 8,910 千円
2 情勢変化や事業進捗を踏まえた諸施策		
・ 抜本的な治水対策である河川改修等の促進	940,650	若山川、御祓川、米町川、犀川、高橋川、前川、動橋川、 津幡川、鍋谷川など
・ 海岸侵食対策の促進	71,143	押水羽咋海岸

土木部

令和6年度9月補正予算 教育委員会主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上		
1 令和6年能登半島地震への対応		
(1) 地域コミュニティの再建支援		
・ 自治公民館の再建支援【復興基金(市町)】	63,000	認可地縁団体以外の自治会等が所有・管理する自治公民館の建替・修繕への助成(補助率2/3)
・ 民間所有の文化財の復旧支援【復興基金(県)】	350,000	国・県・市町の補助制度に加えた支援による所有者負担の更なる軽減(国・県・市町指定文化財、国登録文化財、国選定文化財:補助率2/3、未指定文化財:補助率1/2)
(2) 学びの環境の復興	債務を含め 1,675,000	寄附金を原資とする基金の造成 1,640,000 千円 基金を活用した寄宿舎の整備(基本設計) 債務負担行為 12,000 千円 研修生の教材・用具購入、研修旅行など 23,000 千円
・ OECDと連携した創造的復興教育の推進	2,000	奥能登の高校生による復興まちづくりなど探究型学習の発表、各国の研究者等との交流
2 特別支援教育の充実	債務負担行為 190,000	現校舎・新校舎のスクールバスの運行管理委託 (現状:8ルート→R7:21ルート)
・ いしかわ特別支援学校高等部の新校舎開校(R7年4月)に向けた準備		

教育委員会